

## 袋井市教育委員会 会議録（要旨）

会 議 名	令和元年6月 袋井市教育委員会 定例会
招集日時	令和元年6月26日(水)午後1時30分
会議時間	午後1時30分から午後4時まで（2時間30分）
場 所	袋井市役所302会議室
出 席 者	鈴木典夫 教育長 前嶋康枝 委員 上原富夫 委員 瀬川香織 委員 (計：4人)
欠 席 者	無し
傍 聴 者	無し
当局出席者	伊藤秀志 教育部長 山本裕祥 教育監 本多晃治 教育企画課長 川村佳典 おいしい給食課長 大庭英男 すこやか子ども課長 加藤邦夫 育ちの森所長 金田裕之 学校教育課長 杉山明子 生涯学習課長 山本義孝 歴史文化館長 野村浩二 袋井図書館長 大庭尚文 教育企画課長補佐兼幼小中一貫教育推進室長 小池信良 教育企画課教育総務係長 (計：12人) (合計：16人)
会議に付した 事件	別紙「令和元年6月 袋井市教育委員会定例会 議事日程」の とおり

## 令和元年 6 月 袋井市教育委員会定例会 日程

日時：令和元年 6 月 26 日（水）  
午後 1 時 30 分開会  
場所：袋井市役所 302 会議室

### 会 議 日 程

#### 日程第 1 開 会

#### 日程第 2 会議録署名委員の指名

#### 日程第 3 会議録の承認

#### 日程第 4 教育長報告

#### 日程第 5 教育部月例事業報告

#### 日程第 6 議 事（会議に付すべき事件）

##### （1）協議事項

- 協第 4 号 平成 30 年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び  
評価報告書について
- 協第 5 号 令和元年度笠原児童館の臨時休館について

##### （2）報告事項

- 報第 20 号 令和元年度「袋井の教育」について
- 報第 21 号 平成 30 年度学校給食費収納状況について
- 報第 22 号 袋井市子ども・子育て会議幹事会設置要綱の一部改正について
- 報第 23 号 平成 30 年度幼稚園・保育所保育料の収納状況について
- 報第 24 号 平成 30 年度育ちの森事業報告について
- 報第 25 号 令和元年度人権・同和教育研修会について
- 報第 26 号 青少年の非行・被害防止強調月間の取組について
- 報第 27 号 寄附金の受納について

#### 日程第 7 その他

##### （1）連絡事項

- ア 静岡理工科大学市民体験入学
- イ 第 16 回袋井市子ども読書活動推進講演会「おいしい絵本が生まれるまで」
- ウ 袋井市立図書館だより「ふくぶっく」令和元年 7 月号

## (2) 次回定例会等の予定について

7月教育委員会定例会 7月26日(金)午後1時30分～ 近藤記念館

## (3) その他

### 日程第8 閉会

#### 1 開会

##### ●鈴木教育長

ただ今から、令和元年6月袋井市教育委員会定例会を開会いたします。

本日は、全員出席です。

議事がスムーズに進行できますよう、御協力をお願いいたします。

#### 2 会議録署名委員の指名

##### ●鈴木教育長

袋井市教育委員会会議規則第16条第2項の規定に基づき、上原委員及び瀬川委員を指名いたします。

#### 3 会議録の承認

5月定例会の会議録について承認されています。

#### 4 教育長の報告

##### ●主な報告事項

6月市議会一般質問(6月11～13日)

その他は資料のとおり

#### 5 教育部月例事業報告

##### ●教育企画課

・関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会 (5月31日)

・幼小中一貫教育説明会修  
ルンビニ第二保育園 (6月5日)

愛野こども園 (7月2・3・8日)

山名幼稚園 (7月20日)

・教育委員会臨時会 (7月8日)

- ・行政視察対応（上田市議会）（7月9日）
- ・第24回三遠南信教育サミット（7月19日）
- ・令和元年度静岡県市町教育長研修会（7月24日）

●学校教育課

- ・思考ツール活用研修会 浅羽北小（5月29日）
- ・MIIM研修会（5月30日）
- ・周南たちばな学園全体研修会（6月5日）
- ・袋井あやぐも学園全体研修会（6月12日）
- ・南の丘学園全体研修会（6月12日）
- ・浅羽学園全体研修会（6月12日）
- ・Q-U活用研修会（6月13日）
- ・行政視察対応（金沢市教育委員会）（6月28日）
- ・定例校長会（7月2日）
- ・広島平和記念式典中学生派遣団結団式（7月23日）
- ・「イングリッシュ・デイ・キャンプ in ふくろい」（小3・4年）（7月26日）
- ・袋井市人権・同和研修会（7月29日）

●すこやか子ども課

- ・笠原児童館運営協議会（5月30日）
- ・放課後児童支援員等研修会（6月20日）
- ・幼児教育先進地視察研修（6月24日）
- ・第1回袋井市子ども・子育て会議幹事会及び  
ワーキンググループ合同会議（7月1日）
- ・第2回放課後児童支援員等研修会（7月4日）
- ・袋井市子育て支援拠点施設運営協議会（7月11日）
- ・第1回袋井市子ども・子育て会議（7月11日）

●育ちの森

- ・はぐ茶会（6月19日）
- ・子ども早期療育支援センター運営協議会（7月11日）
- ・第1回子ども支援研修会（7月24日）

●生涯学習課

- ・青少年育成活動研修会（5月29日）
- ・第1回青少年問題協議会（6月19日）
- ・家庭教育学級リーダー研修会（6月20日）
- ・袋井市立図書館システム更新事業プロポーザル 第2回選定委員会（6月20日）

- ・ 第 1 回社会教育委員会 (6 月 25 日)
- ・ 青少年の非行防止街頭キャンペーン (7 月 1 日)
- ・ 上山梨地区祭典補導 (7 月 13・14 日)
- ・ 次世代リーダー育成塾 (基調講座) (7 月 20 日)

## 6 議事

### 【協議事項】

- (1) 協第 4 号 平成 30 年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び  
評価報告書について

《説明者：教育企画課長》

#### ●教育企画課長

平成 30 年度 教育に関する事務の管理及び 執行の状況の点検及び 評価報告書について、ご協議をお願いします。

本件に関しましては、前回 5 月の定例教育委員会において、評価の概要とその実施方法等についてお諮りしたものでございまして、今回、各課から取りまとめたものを協議事項として提案いたします。

今後の予定といたしましては、本委員会で頂いたご意見を基に修正、加筆等を行ったのち、学識経験者であります静岡大学特任教授 鈴木秀志さんに意見を伺い、8 月の定例教育委員会において報告、その後、9 月の市議会へ報告、そしてホームページへの公表を予定しております。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

#### ●前嶋委員

資料 14 頁の重点事業「外国人児童生徒に対する言語支援や学校生活への適応支援の充実」の平成 30 年度の実績では、「支援員の数が不足し十分な支援を行うことができなかった」とありますが、この結果を踏まえ、本年度の取り組み状況を伺います。

#### ●学校教育課長

ポルトガルの通訳は 1 名増員しました。この実績の表現があまり良くなかったが、それ以上に、初期支援教室を充実させて、昨年度の 4 週間から 12 週間に増やし、市がバスやタクシーで教室への送迎を行うなど、外国人の児童生徒が早く日本の教育や生活に慣れるよう取り組んでおります。

#### ●鈴木教育長

ポケトークは、結果的に何台購入できますか。

●学校教育課長

現在、全小学校 12 校に配置できるよう業者と交渉を進めております。

●鈴木教育長

ヤマハレディースの寄付金で購入を進めている。17 か国語に対応している。この機械が使えるのであれば、今後の学校における外国人支援への対応を検討していきたい。

●上原委員

重点事業に対して、指標名がないのは違和感がある。指標として設置できなくても、目標値として記入しておいた方が良く、次年度へのアイデアが広がると思う。

重点事業の「いじめ・不登校のない学校づくり」や「教育心理検査Q-Uを利用した不登校、問題行動等の未然防止」についても、来年度から学校現場での声を聴き記入した方が良くはないのか。全部を網羅は出来ないが、1 つでも 2 つでも記述する工夫はあって良いと思いますので、是非、次年度から指標名がないところは、指標を定めれるよう検討してください。

●鈴木教育長

これらの指標は、教育大綱に合わせているため、大綱の見直しに合わせて、根本的な見直しは来年度以降に実施することになる。今回のご指摘を見直しの際に活かしていきたい。

●瀬川委員

重点事業「学力向上・授業改善検証システムの充実」において、全国学力調査の結果が全国平均を下回るのに、授業の内容がよくわかると答える児童生徒の割合が高いことは、授業の内容が全国レベルより低くなっていることですか。

●学校教育課長

授業の内容がわかる児童生徒が増えているのは、ICTを活用した授業の実践により、視覚的に表現できることで、理解が深まっていると考えております。また、授業の内容については、学習指導要領に基づき実施しているため、差ほどの違いはないと考えられます。

●瀬川委員

全国学力調査で全国平均を下回るのは、上位の子が多く、下位の子も多いため、平均が下がるからですか。

●学校教育課長

その傾向はあります。今年度は、下位の子を引き上げるために、家庭学習の見直しを行っております。

●鈴木教育長

大事なご指摘ですが、あくまで平均点であり、これだけで袋井市の子どもを評価することはできない。上位や下位のどちらかを引き上げるのではなく、全体を引き上げるように、算数検定や漢字検定を実施していく。思考ツール、思考スキルは、漢方的な要素があり、いつ

効果が出てくるのは数年先であるが、就職の際に役に立つような意味と効果が出ていると考えている。算数検定や漢字検定は特効薬的な効果を期待している。その両輪で進めていく。

●上原委員

13 頁の教育委員会表彰が 0 件になっている。表彰の基準が分からないが、袋井市教育委員会が、表彰する事象がないのは寂しいことである。市内又は教育委員会の管轄内で、優秀な人材や学校、教育施設などの掘り起こしを行い表彰することで、児童生徒や先生方のモチベーションも上がると思いますので、教育委員会として年間 5～10 件の表彰を目指すことを提案します。

●伊藤教育部長

上原委員が言ってくれたとおりで、袋井市教育委員会表彰規則については、市内の児童生徒又は教職員を対象に、競技会で優秀な成績を収めた者や学術で考案した者、地域で模範となった団体などの表彰基準を設けております。実績 0 件は、我々が表彰することを怠っていたことだと思います。表敬訪問を受けるだけではなく、表彰においても積極的に実施していくことが必要であると、言われて感じております。せっかく規則を定めておりますので、対象者の拾い出しを行い、少しでもモチベーションを上げるよう対応してまいります。表彰時期についても随時行うことができるため、もう一度、規則の内容を整理し、実施してまいります。

●前嶋委員

何年か前までは、表彰していたと思います。

●伊藤教育部長

表彰していました。

●鈴木教育長

新たなスポーツが出来て、様々な分野がありますので、再度、規則の内容を整理し、表彰を実施してまいります。

●鈴木教育長

ご指摘の点については、修正していただき、内容について大学の教授に御意見をいただきますので、よろしくお願ひします。

本案は、原案のとおり承認します。

(2) 協第 5 号 令和元年度笠原児童館の臨時休館について

《説明者：すこやか子ども課長》

●すこやか子ども課長

本件は、児童館条例第 5 条及び第 10 条に基づき、令和元年 10 月 12 日（土）を臨時休館日とするものであります。理由としましては、平成 27・30 年度は祭典時に閉館し、平成 26・28・29 年度は祭典時に開館しましたが利用者がなく、過去 5 年間の利用実績はありませんで

した。このように臨時で閉館した場合に、影響がないと承認の議案が提出されました。臨時休館の対応として、袋井市社会福祉協議会では、ホームページや笠原地区の班内回覧において、利用者に対する事前の周知を行います。また、市では、ホームページや広報へ掲載し周知を行います。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

**【報告事項】**

(1) 報第20号 令和元年度「袋井の教育」について

●教育企画課長

本件は、袋井市教育大綱（平成28年度から令和2年度の5年間）を受け、各年度にその取組・重点事業を定めたものでありまして、4月の教育委員会へ資料編を除く本編を協議事項として、提案させていただきました件でございます。今回、37ページからの資料・データを取りまとめましたので、完成版を報告させていただきます。今後の対応でございますが、ご承諾を得られれば、教育関係施設等へ部数を定め配付を行ってまいります。

なお、職員及び各市町の教育委員会にはデータでもって配信することで経費を節減してまいりたいと考えております。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

●鈴木教育長

内容について、前回と変更した点はありますか。

●教育企画課長

本編については、教育大綱に沿ったもので、特に変更した点はありません。資料編については、個人情報的なものは除いて、外部に出しても問題ないよう精査しております。

また、データについては、教育企画課の方でしっかり管理してまいります。

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(2) 報第21号 平成30年度学校給食費収納状況について

●おいしい給食課長

5月31日に出納閉鎖し、給食費の収納状況が確定しましたので、ご報告いたします。現年度の学校給食費保護者負担の収納率は99.95%で、収入未済額は222,043円の14件です。過年度分

の収納率は67.1%で、収入未済額は465,202円の10件です。今後の取り組みとして、生活困窮者については、就学援助制度の活用や児童手当の充当等で対応するとともに、給食のない夏休み期間に訪問等を行い対応していきます。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

●上原委員

未納に生活困窮世帯は入っていないですね。

●おいしい給食課長

生活困窮世帯で、生活保護や就学援助の対象となるご家庭は、申請をして給食費が支給されています。そうでない、外国人世帯など生活が苦しい家庭が未納となっています。

●上原委員

外国人が就学する時に、給食費を支払う必要があることをどのように周知していますか。

●学校教育課長

学校の方で、給食費や修学旅行積立金などを一覧表にしたものを示しています。

●上原委員

それは母国語で書かれていますか。

●学校教育課長

外国人用の書類が準備されていたと思います。現時点では確認が取れていません。

●上原委員

通知に強調する部分は赤字にするなど工夫が必要である。

●鈴木教育長

今、就学時の窓口は学校教育課ですか。

●学校教育課長

学校教育課と各学校の二重で対応しています。

●鈴木教育長

このような意見が出たので、各学校でバラツキがあってはいけないので、どのような通知を出しているのかを確認しておいてください。

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(3) 報第22号 袋井市子ども・子育て会議幹事会設置要綱の一部改正について

●すこやか子ども課長

本件は、市内の子ども・子育て支援計画を策定する幹事会の委員で、副委員長に教育監を含める2人体制の委員10人に変更するものでございます。7月1日に会議を開催しますので、令和元年6月28日施行予定です。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(4) 報第23号 平成30年度幼稚園・保育所保育料の収納状況について

●すこやか子ども課長

5月31日に出納閉鎖し、幼稚園・保育所保育料の収納状況が確定しましたので、ご報告いたします。現年分の保育所保育料の収納率は98.53%で、収入未済額は6,428,875円の36件です。幼稚園保育料の収納率は99.48%で、収入未済額は461,655円の20件です。幼稚園預かり保育料の収納率は98.56%で、収入未済額は330,500円の23件です。また、滞納繰越分の保育所保育料の収納率は25.90%で、収入未済額は7,350,350円の40件です。幼稚園保育料の収納率は31.16%で、収入未済額は784,790円の30件です。幼稚園預かり保育料の収納率は28.72%で、収入未済額は253,000円の15件です。高額滞納者を中心に、児童手当からの充当に取り組んでおります。また、外国人の未納が増加し、全体の32%を占めておりますので、外国人保護者に対しては、通訳在園時に訪問し、面談を行ってまいります。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

●鈴木教育長

この件についても、先程の給食費の収納状況と同様に、就学時の通知内容を確認しておいてください。

●すこやか子ども課長

現在、保育料に給食費の副食費が含まれていますが、保育料の無償化に伴い、副食費が表面化されるため、保護者に分かりやすいチラシを作成し、制度改正を周知してまいります。

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(5) 報第24号 平成30年度育ちの森事業報告について

●育ちの森所長

子ども支援室「ぬっく」では、0歳から18歳までの子どもとその保護者を対象に、子ども一人ひとりに応じた適切で切れ目のない相談支援事業を実施しております。相談延べ人数は4,031人で、うち来所は2,876人です。実人数は518人で、うち新規が209人と4割を占めています。相談内容としては、子どもの発達や子育てに関することが約3割となっています。実人数の推移ですが、やや減少していますが、相談の件数としては増加しています。増加の要因としては、継続相談や1人当たりの相談回数が増加していることにあります。相談階層別内訳としては小学生が5割を占めており、昨年度から高校生が増加しています。園・学校等訪問として、子ども支援プログラム「きんもくせい」における計画訪問を乳幼児期から中学校期までを対象に実施しています。次に、子ども早期療育支援センター「はぐくみ」では、就園前の発達に遅れや特性のある児を対象に、一人ひとりの状況に応じた早期療育を実施し、8月から新たに「重症心身障害児教室」を開始しています。利用人数は例年横ばいでしたが、親子教室を6教室から5教室に減室したため、平成30年度は若干減少しております。次に、教育支援センター「ひまわり」ですが、不登校児童生徒が安心して過ごすことができる居場所を提供しております。昨年度の入級児童生徒数は22人で、小学生7人・中学生15人でした。本年度は現時点18人であり、昨年度を上回る状況であります。また、外国人児童生徒初期支援教室では、小学生15人・中学生3人の計18人の支援を実施しました。その他詳細は資料のとおり。

#### [質疑・意見]

##### ●鈴木教育長

今年の初期支援教室は何人ですか。

##### ●学校教育課長

当初23人で、出入りがありますが、人数として多い状態が続いています。

##### ●前嶋委員

教育センターのことを伺いましたが、もう少し詳しくお願いできますか。

##### ●伊藤教育部長

現在、総合センター内の商工会議所が、駅前に建設しているホテル内に移動するため、その商工会議所の持ち分のところを市が購入し、有効に活用する方策を検討する中で、教育に力を入れていくために、教育委員会を跡地に移し、(仮称)袋井市教育会館として利用していきます。外国人の初期支援教室は、育ちの森の一部を利用しているが、手狭な状況でありますので、教育会館の1つの機能として有効に活用したいと考えております。

##### ●鈴木教育長

議会には、総合センターの跡地利用の方向性だけを示しており、今後、内容が決まりましたら、随時報告してまいります。

##### ●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(6) 報第25号 令和元年度人権・同和教育研修会について

●学校教育課長

本件は、例年行っている研修会であり、本年度は7月29日(月)に岡崎会館で行います。教職員の同和に対する正しい認識と、適切な人権感覚を醸成していきます。教職員が人権感覚を学ぶことは、子どもや保護者から信頼を得て、適切な関係を築いていくことに繋がります。参加対象としては、本市に着任した者や新規採用教職員、人権教育担当者などです。内容については、静岡県人権啓発センターの人権啓発指導員の講義を中心に行います。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

なし

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(7) 報第26号 青少年の非行・被害防止強調月間の取組について

●生涯学習課長

国では、毎年7月を青少年の非行・被害防止強調月間と定めております。生涯学習課では、本年度も青少年の非行・被害防止のための活動を関係機関・団体と協力して実施します。啓発活動については、7月1日(月)に街頭キャンペーンとして、大型商業施設4箇所で保護司会と共同で、啓発チラシやグッズの配布を行います。また、地域における啓発活動として、7月の1か月間で、横断幕の掲出や啓発ポスターの掲示などを行います。次に立入調査ですが、7月の4日間、コンビニや書店、遊技場などにおける有害図書・玩具の販売及び陳列など県条例に関する営業実態の調査を市職員が行います。また、県下一斉夏季少年補導として、少年補導センターによる補導活動や各地区による補導活動、山梨祇園祭祭典補導を行います。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(8) 報第27号 寄附金の受納について

●袋井図書館長

本件は、図書館蔵書の充実のため、一般社団法人観農報徳者から2,000千円の寄附金がありました。内訳として、袋井図書館に1,000千円、浅羽図書館に1,000千円となります。図書の扱いとしては、歴史資料、辞典、図鑑、全集等高価な図書を中心に購入し、「観農報徳」のシールを貼って活用してまいります。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

●鈴木教育長

報告事項については以上となります。

## 7 その他

連絡事項について、各課から配付資料のうち主なものについて説明

- ・静岡理工科大学市民体験入学
- ・第16回袋井市子ども読書活動推進講演会「おいしい絵本が生まれるまで」
- ・袋井市立図書館だより「ふくぶっく」令和元年7月号

## 8 閉会

(午後4時閉会)